

## 庁議の概要

開催日 平成26年6月2日（月）

### ◎項目

- 1 平成26年8月広報計画案及び年間広報計画案について【総務部】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

### ◎内容

- 1 平成26年8月広報計画及び年間広報計画案について【総務部】

総務部より、資料に基づき平成26年8月広報計画案等について説明が行われた。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

#### ○総合防災訓練について

(知事)

昨日行った総合防災訓練について、だんだん難易度を上げていくように。例えば、車も1台から救出するだけではなく、10台ぐらい並べて規模感を少し出した方がいいかもしれない。今回行ったのは原単位での訓練であるけれども、現実はある何倍もの規模のことが起こる。そうした大規模なことが起こったときにどういう混乱が生じるのかといった形の訓練を順次考えていくことが必要ではないか。

一番頻度が高いことだろうから、今回のような訓練も必要であるが、量的インパクトがある位置に達すると質的インパクトが変わってくるので、少しずつ量的インパクトも考えて。予算もかかることとは思うが。

とても大変なことになるという規模感を出していくように。たぶん職員など参加者の数がまだ足りないだろうとも思う。難易度を上げていくように。

今回の訓練で、搬送拠点とかを入れたのはすごくいい。来年に向けての長期的な課題として検討を。

(危機管理部)

改善していく方向で検討する。

(知事)

家でも燃えるのは1軒だけではない。5軒も6軒も燃えている状況でどうするかということ。車も10台も20台もつぶれて燃えている中でどうするかというのが、本当の訓練ではないか。ただ、訓練自体がコントロールできるように気をつけてやらないといけないが。来年に向けて規模感を課題としよう。

## ○避難所について

(知事)

市町村災害救助法・災害時要配慮者担当者説明会の内容は。

(地域福祉部)

これは、福祉避難所の運営の手引きの改訂版について説明し、早急に対応をお願いするというので、既に作っているところはそのレベルを上げていただき、作っていないところは早急にこれに基づいてやっていただきたいということ。

(知事)

通常避難所の運営の手引きは間もなく出るのか。

(危機管理部)

今週中に説明させていただく予定である。

(知事)

高知県の高齢化が進んでいる現状において、通常避難所も福祉避難所的な運営が一定できるようにしておかないといけないと思う。担当者の皆さんに説明する際、その点に触れておいていただきたい。福祉避難所に特化していくような施設もしっかり準備していくことが大事。加えて、通常避難所も福祉避難所的に運営できるような体制を一定整えていくことも大事だという、すそ野の広さも説明会で伝えていただきたい。